



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年2月4日

上場会社名 株式会社 福岡中央銀行 上場取引所 福
 コード番号 8540 URL <https://www.fukuokachuo-bank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 古村 至朗
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 岡野 みゆき TEL 092-751-4429
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	7,010	6.1	657	28.0	471	16.7
2019年3月期第3四半期	7,471	2.9	913	2.3	566	8.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	174.07	
2019年3月期第3四半期	209.04	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	516,370	27,427	5.3
2019年3月期	530,093	27,777	5.2

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 27,427百万円 2019年3月期 27,777百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		25.00		25.00	50.00
2020年3月期		25.00			
2020年3月期(予想)				25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,300	5.8	600	24.0	450	6.0	166.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	2,737,160 株	2019年3月期	2,737,160 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	29,322 株	2019年3月期	28,988 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	2,708,094 株	2019年3月期3Q	2,708,301 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5
※ 2020年3月期 第3四半期決算説明資料.....	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の経営成績につきましては、経常収益は、資金運用収益やその他経常収益の減少等を主因に前年同期比4億61百万円減少し70億10百万円となりました。

一方、経常費用は、与信関係費用の減少等によるその他経常費用の減少を主因に前年同期比2億5百万円減少し63億53百万円となりました。

その結果、経常利益は前年同期比2億56百万円減少の6億57百万円となり、四半期純利益につきましても、前年同期比95百万円減少の4億71百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債および純資産の状況)

当第3四半期末における財政状態につきましては、総資産は、前事業年度末比137億23百万円減少して5,163億70百万円となり、負債は、前事業年度末比133億73百万円減少して4,889億43百万円となりました。また、純資産につきましては、前事業年度末比3億50百万円減少して274億27百万円となりました。

(主要勘定の状況)

主要勘定残高につきましては、預金及び譲渡性預金は、前事業年度末比79億27百万円増加して4,846億95百万円となりました。貸出金につきましては、前事業年度末比55億8百万円減少して3,709億12百万円となりました。また、有価証券につきましては、前事業年度末比67億31百万円減少して770億79百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の業績予想につきましては、2019年11月12日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
現金預け金	52,990	50,015
有価証券	83,810	77,079
貸出金	376,420	370,912
外国為替	190	1,329
その他資産	4,949	4,949
有形固定資産	13,563	13,851
無形固定資産	771	690
前払年金費用	1,771	1,879
支払承諾見返	215	247
貸倒引当金	△4,589	△4,585
資産の部合計	530,093	516,370
負債の部		
預金	462,064	483,048
譲渡性預金	14,703	1,646
債券貸借取引受入担保金	20,681	-
その他負債	2,102	1,901
役員退職慰労引当金	228	-
役員株式給付引当金	-	8
睡眠預金払戻損失引当金	151	129
繰延税金負債	289	82
再評価に係る繰延税金負債	1,878	1,878
支払承諾	215	247
負債の部合計	502,316	488,943
純資産の部		
資本金	2,500	2,500
資本剰余金	1,203	1,203
利益剰余金	17,445	17,781
自己株式	△126	△127
株主資本合計	21,023	21,357
その他有価証券評価差額金	2,500	1,815
土地再評価差額金	4,253	4,253
評価・換算差額等合計	6,754	6,069
純資産の部合計	27,777	27,427
負債及び純資産の部合計	530,093	516,370

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
経常収益	7,471	7,010
資金運用収益	6,080	5,913
(うち貸出金利息)	5,153	5,035
(うち有価証券利息配当金)	910	861
役務取引等収益	764	773
その他業務収益	3	1
その他経常収益	623	321
経常費用	6,558	6,353
資金調達費用	182	172
(うち預金利息)	180	171
役務取引等費用	761	695
営業経費	4,852	4,940
その他経常費用	761	544
経常利益	913	657
特別損失	4	0
固定資産処分損	4	0
税引前四半期純利益	909	656
法人税、住民税及び事業税	297	12
法人税等調整額	45	172
法人税等合計	343	184
四半期純利益	566	471

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(株式報酬制度の導入)

当中間期より、当行の取締役(監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。)及び執行役員(取締役と併せて、以下「取締役等」という。)を対象に、当行の中長期的な業績の向上と企業価値増大への貢献意識を高めることを目的とし、役員報酬BIP(Board Incentive Plan)信託による株式報酬制度を導入しております。

1. 取引の概要

当行が定める株式交付規程に基づき、取締役等に対し役位に応じてポイントを付与し、そのポイントに応じた当行株式及びその換価処分金相当額の金銭を退任時に信託を通じて交付及び給付します。

2. 信託が保有する当行の株式に関する事項

(1)信託が保有する当行の株式は、株主資本において自己株式として計上しております。

(2)信託における帳簿価額は65百万円、株式数は18千株であります。

(第三者割当による第1回A種優先株式の発行)

当行は、2019年11月26日開催の取締役会において、第三者割当による第1回A種優先株式の発行を決議いたしました。

1. 第1回A種優先株式の概要

(1)募集株式の種類	株式会社福岡中央銀行第1回A種優先株式
(2)募集株式の数	300,000 株
(3)募集株式の払込金額	1株につき 10,000 円(総額金 3,000,000,000 円)
(4)増加する資本金の額	1株につき 5,000 円(総額金 1,500,000,000 円)
(5)増加する資本準備金の額	1株につき 5,000 円(総額金 1,500,000,000 円)
(6)発行方法	第三者割当の方法による
(7)申込期間	2020年2月14日(金)から2020年3月9日(月)まで
(8)払込期日	2020年3月10日(火)

2. 調達する資金の具体的な用途

第1回A種優先株式の発行により調達した差引手取概算額2,935,000,000円については、払込期日以降に運転資金として主に福岡県内の一般事業先への貸出金に充当する予定です。

2020年3月期 第3四半期決算説明資料

(1) 損益の概況

(単位:百万円)

	2020年3月期 の予想値(注1)	2020年3月期	前年同期比	2019年3月期
		第3四半期 (9ヵ月間)		第3四半期 (9ヵ月間)
経常収益	【9,300】	7,010	△ 461	7,471
業務粗利益		5,821	△ 82	5,903
資金利益		5,741	△ 156	5,897
役務取引等利益		78	76	2
その他業務利益		1	△ 2	3
経費(除く臨時処理分)		5,004	71	4,933
人件費		2,766	△ 152	2,918
物件費		1,912	185	1,727
税金		325	38	287
実質業務純益(注2)		816	△ 153	969
コア業務純益(注3)	【980】	816	△ 153	969
コア業務純益(除く投資信託解約損益)		751	△ 207	958
一般貸倒引当金繰入額 ①		△ 168	△ 280	112
業務純益		985	128	857
うち国債等債券損益		—	—	—
臨時損益		△ 328	△ 384	56
うち不良債権処理額 ②		416	△ 126	542
うち株式等損益		11	△ 361	372
与信関係費用(① + ②)	【90】	247	△ 407	654
経常利益	【600】	657	△ 256	913
特別損益		△ 0	3	△ 4
税引前四半期純利益		656	△ 253	909
法人税、住民税及び事業税		12	△ 285	297
法人税等調整額		172	127	45
法人税等合計		184	△ 159	343
四半期純利益	【450】	471	△ 95	566

(注) 1. 2020年3月期の予想値は、2019年11月12日に公表したものであります。

2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

3. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

(2) 金融再生法開示債権

金融再生法ベースの開示債権額は、前年同期比5億62百万円増加し、146億84百万円となりました。
また、総与信額に対する開示債権の比率は0.18ポイント上昇し、3.95%となりました。

	(単位:百万円、%) (参考)(単位:百万円、%)		2019年9月末
	2019年12月末	2018年12月末	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,151	7,270	7,644
危険債権	5,265	5,380	5,120
要管理債権	2,267	1,472	2,316
合計(A)	14,684	14,122	15,082
正常債権(B)	356,710	359,905	356,741
総与信額(C) = (A)+(B)	371,394	374,027	371,823
不良債権比率(A)/(C)	3.95	3.77	4.05

(注) 当行は部分直接償却は実施しておりません。

(3) 時価のある有価証券の評価差額

その他有価証券の評価差額は、前年同期比13億8百万円減少し、26億6百万円の評価益となりました。

	(単位:百万円)				(参考) (単位:百万円)			
	2019年12月末		2018年12月末		2019年9月末			
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	75,912	2,606	85,364	3,914	78,758	2,745	3,602	856
株式	6,916	1,289	8,103	2,128	6,632	1,048	1,627	578
債券	54,361	1,111	67,925	1,771	60,782	1,432	1,432	0
その他	14,635	205	9,335	14	11,342	264	542	278

(注) 1. その他有価証券の株式等については(四半)期末月1ヵ月平均の市場価格等に、それ以外については(四半)期末日の市場価格等に基づいて算出しております。

2. 満期保有目的の債券及び子会社・関連会社株式は、該当ありません。

(4) 預金・貸出金残高

総預金残高(譲渡性預金を含む)は、前年同期比25億27百万円減少し、4,846億95百万円となりました。
貸出金残高は、前年同期比26億88百万円減少し、3,709億12百万円となりました。

① 預金(末残)

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
総預金	484,695	487,222	483,772
預金	483,048	478,837	479,897
うち個人預金	335,541	334,830	332,304
譲渡性預金	1,646	8,384	3,874

② 貸出金(末残)

	(単位:百万円、%)		(参考) (単位:百万円、%)
	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
貸出金	370,912	373,600	371,398
うち中小企業等貸出残高	342,693	345,610	343,582
中小企業等貸出比率	92.39	92.50	92.51
うち個人ローン残高	68,277	68,897	68,377
個人ローン比率	18.40	18.44	18.41

(5) 預かり資産残高

預かり資産残高は、前年同期比4億60百万円増加し、433億47百万円となりました。

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
預かり資産残高	43,347	42,887	43,366
投資信託	13,942	13,643	13,925
公共債	870	1,112	1,001
個人年金保険等	28,534	28,131	28,439

以 上

本件に関するお問い合わせ先
総合企画部 橋本 TEL 092-751-4429